

2019年度「おもしろ科学実験」

- 1 日 時 2019年12月4日（水）午前9時30分から午後2時30分まで
- 2 会 場 富山県総合教育センター（富山市高田525）
- 3 参加者 42名
児童生徒 19名（小学生11名、中学生8名）
保護者・引率者 15名
大学生ボランティア8名

4 活動内容

今回は科学情報戦隊6レンジャー（科学情報部研究主事等6名）が実験の担当です。午前中は、葉脈標本、万華鏡、化石レプリカ、ゴムで動くおもちゃの4つの実験から、参加者それぞれが2つを選んで参加しました。どの実験室も大盛り上がり！真剣に対象物と向き合い、目の前の変化に驚いたり歓声を上げたりしました。

午後からは浮沈子を作って遊びました。題して「おさかなモグリンピック」。仕組みを教えてもらって実際に作ったり、みんなで競争したりなど、楽しい時間を過ごしました。

午前の実験

走れ！ゴムゴムカップ虫



* ゴムの力で動くおもちゃ『ゴムゴムカップ虫』を作りました。カタカタとかわいい動きをするおもちゃに目が釘付けになりました。

鏡のマジック～万華鏡づくり～



* 3枚の鏡に映し出された像は、鏡をくるくる回すと見え方が変化します。ビーズの色を工夫して、オリジナルの万華鏡が完成です。

葉っぱスケルトン



* 実験室に準備されたたくさんの種類の葉っぱ。気に入ったものを選び、そっとブラシで葉肉を取り除くと葉脈がきれいに残りました。きれい！

君も化石博士！レプリカづくり



* フランス産アンモナイトのレプリカを制作中です。型を作って、その中に石膏を流し込みます。出来上がりがとても楽しみです。

午後の実験

つくってあそぼう おさかなモグリンピック



* おさかなが浮き上がるときにキャッチしてくる五輪（5つの輪っか）にきれいな色を塗ります。なんと輪っかの材料は乳酸飲料の飲み口です。



* いくつかの輪っかをキャッチできたかみんなで競争します。競争の2回めはコツをつかんで、いい勝負になりました。

～参加者の感想から～

- * 実験だいすき。いろんな実験ができて楽しかった。（小学生）
- * 自分で作ったものを使ってみんなで遊ぶところが、またやりたいと思った。家に帰ってアンモナイトを開けるのが楽しみです。（中学生）
- * ふだんは自分の作品を人の前で作ることや発表することができませんが、今日は進んで作ることができ、みんなに見せていました。（保護者）